



# 回 覧

令和 4 年 3 月 5 日

大道町内会

会長 佐藤 邦彦



上のQRコードからホームページが見れます。

## 大道町内会だより(3月版)

最近の新聞報道などでは「コロナ禍の影響」についてかなりの紙面を割いていますが、感染者数については少しずつ減少をたどっています。しかし、今までそうだったように流行の波がありますので気を緩めるわけにはゆきません。感染対策は怠ることなく、「マスクの着用」「3密防止」「手洗い・うがい」は続けて行いましょう。併せて、ワクチンの3回目接種と子どもたちへの接種がスピード感を持って実施されることを願うばかりです。

また、国際情勢は「ウクライナ」の混乱が報道されていますがとにかく「平和な日常」をできるだけ早く取り戻してもらいたいものです。

2月の報告と3月以降の予定をお知らせします。



### 町内関係

- ★「**地区長・班長常会**」：2月5日(土)18時30分より3グループに分けて行いました。「まん延防止重点措置」が発令されていたため、通常より時間短縮を図りました。主な項目は4月以降の新地区長・班長の人選を次回常会(3/5)までにお願しました。
- ★「**六浦第3・第5公園清掃**」：2月13日9時より役員9名参加のもと、ビニール袋7ケを収集しました。今回は第5公園で側溝の枯れ葉などを取り除きましたが、昨年秋から多くの雑木を伐採したため見晴らしが良くなり公園全体が明るくなりました。また、季節毎の花木が植えられていますので是非一度立ち寄ってみてください。
- ★**大道小学校「見守り隊」**：昨年9月から下校時のみ、西大道町内会のメンバーと交互に正門前で行っています。2月から1名増員の8名で活動、月・水・金曜日を担当しました。児童の安全・安心に一役かっています。
- ★**防災プロジェクト**：2月21日(月)19時より集会所にて実施、以下について議論を重ねました。
  - ①町内会の防災体制について
  - ②令和4年度の取り組み内容
  - ③防災体制の地区長・班長への説明
- ★「**連絡会**」「**三役会**」「**役員会**」の開催：2月26日(土)16時30分より集会所にて開催、「連絡会」は書面にて開催、役員会では以下の報告がありました。
  - ①大道中学校卒業式(3月10日)及び大道小学校卒業式(3月18日)はコロナ禍の影響で来賓の招待なし、併せて、「小学校卒業生を送る会」は昨年同様記念品を贈るのみとする。
  - ②大道小学校地域拠点防災関連で3月12日(土)・13日(日)に現在校舎(A棟)3階にある「備蓄庫」を校庭(プール前)に備蓄庫を建設して移転、搬出・搬入を行う。
  - ③「防災部」より、3月13日に行われる「大道町内会消火栓放水訓練」について3カ所にある「初期消火箱」が昨年12月に更新されたとの報告がありました。
  - ④いっとき避難場所「山王神社」の備蓄品倉庫の購入について検討中。
  - ⑤各部からの令和4年度事業計画案の提出、ヒアリングについて。

いざという時<sup>とき</sup>のために



## 行政関係

- ★横浜市・区明るい選挙推進大会：2月17日(木)はコロナ禍の影響で中止となりました。
- ★六浦西地区連合町内会長会議：2月22日(火)はコロナ禍の影響で中止となりました。
- ★六浦西地区社協定例会：2月25日(金)はコロナ禍の影響で中止となりました。



## その他 \*3月以降の予定

- 1) 地区長・班長常会：3月5日(土)18:30から集会所にて3グループに分けて実施します。前回と同様、1グループ15分程度で行います。特に、4月以降の新地区長・班長さんへの引き継ぎ(年会費徴収も含め)について説明しますのでよろしくお願いいたします。
- 2) 大道町内消火栓放水訓練：3月13日(日)9時から3カ所において更新された「初期消火箱」の説明と放水訓練を行います。詳細は別紙参照ください。参加された方々には参加賞がありますので奮ってご参加下さい。(雨天延期)
- 3) 六浦第3・第5公園清掃：通常の第2日曜日ではなく、3月20日(日)9時からとなりますが、どなたでも参加出来ます。特にお近くの皆様のご参加をお待ちします。
- 4) 六浦西地区連合町内会長会議：3月24日(木)18時30分から六浦地区センターにて
- 5) 六浦西地区社協定例会：3月25日(金)19時から六浦地区センターにて
- 6) 第20回防災P J：3月28日(月)19時から集会所にて特に「防災体制・組織」についてまとめる予定です。

犬の散歩時は飼い主の責任で排尿・排便の処理をしましょう!!!



## トピックス

- 100年前のはなし……1922年(大正5年)に当時の内務省衛生局(現在の厚生労働省)が刊行した“スペイン風邪”と呼ばれる「流行性感冒」の報告書が今も売られている。いわゆる“スペイン風邪”は1918(大正7)年から1921(大正10)年にかけて世界を覆い尽くしたインフルエンザ(流行性感冒)の大流行である。世界中で当時の人口の4分の1程度に相当する5億人が感染したとされ、死者数は1700万人から5000万人との推計がある。本書によれば、日本(当時人口5600万人)での流行は、第1波1918(大正7)年8月～1919(大正8)年7月、第2波1919(大正8)年10月～1920(大正9)年7月、第3波1920(大正9)年8月～1921(大正10)年7月の3波に及び、全患者数約2380万人、全死者数約39万人(致死率1,63%)としている。現下の新型コロナウイルス感染症は世界の感染者約4億3700万人、死者数約595万人、日本では感染者約507万人、死者数約2万3千人(致死率0,45%)【3月1日現在、ジョンズ・ホプキンス大学】となっている。

なお感染には主として咳・くしゃみ等の際における飛沫伝染によると明記され、予防法の出発点がここにあったかと思わせるものである。今でいう「三密」を避けることだけでなく、飛沫感染を避けるためにマスクの重要性やうがいの必要が説かれているが、「手洗い」については一言も触れていないのが不思議である。



## ★大道消防団より：

- 男女問わず団員を募集しています。地域貢献活動をお志の方は是非ご一報ください。<連絡先>森雅人(☎045-512-0971)まで。お待ちしております。